

平野復興大臣記者会見録

(平成24年9月25日(火) 10:13~10:19 於)復興庁記者会見室)

1. 発言要旨

明日(26日)、浪江町長と二本松市長にお会いしたいと思っています。終了後のぶら下がり会見等はない予定です。詳しい日程は調整中です。

野田村の復興整備計画がこのあいだ策定され、それに伴い保安林解除の手續等が正式に進みました。復興整備計画に基づく保安林解除手續き、一種の特例規定なのですが、どのくらいの期間短縮がされるかという、通常だと130日間掛かるものが4分の1弱の27日間で手續きは完了する形になります。もう一つは従来、通常は認められていないのですが、実質上の事前着工、移転予定地での一部先行伐採を4月1日から認めており、こういう形で伐採が先行するという事と、埋蔵文化財についても復興整備計画の公表に先駆けて着手するという事で、同時並行的に進めてきました。保安林解除については、随分皆様方御関心頂いたので、念のためこういう形になりましたと報告させていただいたということです。

2. 質疑応答

(問) 発表事項の1つ目なのですが、浪江町長と二本松市長との会談について、どういった内容で行うのか伺える範囲でお願いします。

(答) これから区域見直しとか、これからの帰還に向けての取り組み、長期避難に係る取り組み等について、意見交換を浪江町長としたいと思います。二本松市長に関しましては、他は、受け入れ自治体の首長のところにはお邪魔してきたのですが、まだ三保市長の所にはお邪魔していなかったもので、敬意を表してというか、お邪魔をさせていただいて意見交換をさせて頂ければと思います。

(問) 復興予算関連で、かつて関連性が若干薄いのではないかと指摘を受けて、財務省に精査をお願いするというお話をされましたが、その後、財務省の方から何か反応、例えば少なくともこのくらいあるのではないかとか、その辺の何か反応はございましたか。

(答) 今作業中だと理解しています。昨日もとにかく途中経過でいいから教えてくれ、持ってきてくれという指示を出しました。今、財務省の方でも、鋭意作業中だと思っています。

(問) その精査をお願いしたというのは24年度分ですか、25年度の概算要求分のことですか。

(答) 23年度並びに24年度分ということです。まずは、とりあえず23年度の方から着手していると理解しています。同時並行的にやっているかどうかは確認していませんが、いずれ今年度分も当然その対象になると思います。

(問) 昨日、民主党の新しい役員人事が内定しまして、これまで大臣とともに福島復興に取り組んできた細野環境大臣・原発担当大臣が政調会長に内定しましたが、この人事について、これから細野さんに政調会長として何か期待する事はありますか。

(答) 人事については私が口をはさむことではありませんから、ノーコメントにさせていただきます。政調会長としてはしっかり仕事していただきたいと思ひますし、やる方だと思ひます。

(以 上)